

プログラム背景について、 もっとよく知ろう

なぜ、シンガポールなのか

“ヒューマンキャピタルと教育システムのワールドリーダー”

ワールドエコノミックフォーラムでの2013年版ヒューマンキャピタルレポートによりシンガポールが世界で3位にランクされました。

シンガポールは教育分野における積極的な投資により、素晴らしい結果を導いています。シンガポールの学生は読解、数学、科学分野でTrends in Mathematics and Science Study (TIMSS), the Progress in International Reading Literacy Study (PIRLS)及びthe Programme for International Student Assessment (PISA)等の様々な国際学習指標でトップにランクされています。

同時にシンガポールは大学レベルでも同様の成功を収めています。The Times Higher Education World University Rankingsによる世界大学ランキングではシンガポール国立大学 (NUS) がアジアで2位に南洋工科大学 (NTU) が11位になっています。またThe Quacquarelli Symonds大学ランキングでもNUSとNTUは2位と10位につけています。

上記の結果はシンガポールがグローバルスクールハウスとなることに好影響を与え、世界のトップ大学であるコーネル大学、デューク大学、マサチューセッツ工科大学、スタンフォード大学、UCLAとのパートナーシップ構築に寄与し、シンガポールをヒューマンキャピタル開発の拠点として好位置におかせています。

こういう進歩的な結果はシンガポールのグローバル人材育成拠点としての信頼性や、アジアのヒューマンキャピタルセンターとして成長していることを示しています。



Educaltion未来スクール

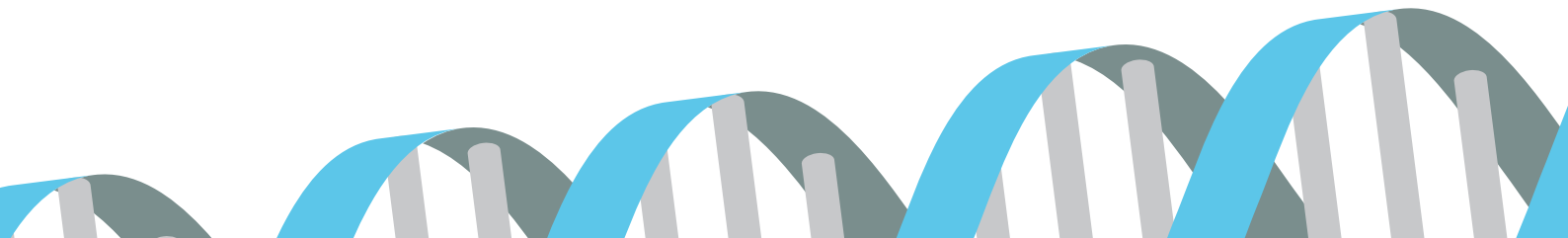
“プレミア英語学補習センター！”

Educaltionスクールはプレミア英語学補習センターとして2011年にシンガポールで設立されました。我々は子供たちの英語力を高めることにより、学習の情熱を人生を通して育ませること、アカデミックなすぐれた達成や彼らが将来のグローバル社会に適応できるためのお手伝いをします。

私たちは子供たちが英語に精通し将来の成功のお手伝いするため、

シンガポール教育省レファレンスにもとづきCAL²学習方法を独自に開発、研究しました。CAL²は著名な教育心理学者達や実用教育学研究に基づき、Educaltion設立者の豊富な教育とビジネス経験により改良された学習方法です。

CAL²導入以来、我々は沢山の受講生の英語成績を高めるとともに、彼らが将来、成功できる為の準備の手助けを続けています。



チームの紹介

“ASIA CREATIVE WORKSとEDUCALTIONがチームになる！”

調査、議論、プランニングを通してAsia Creative Works (ACW)とEducaltionは協力体制を作ることを決めました。このパートナーシップによりCAL²を日本に紹介し、日本人のスタディーツアーをシンガポールに呼び込みます。

“EDUCALTIONはシンガポール教育省に登録しておりアドバンス技術を活用したカリキュラムがある。数々のシンガポールの教育会社を調査後、ACWはEDUCALTIONこそが日本において成功する要素を持っていると感じた。私たちはCAL²が日本のマーケットに受け入れられると信じている。”ACW 遠山氏(談)

ACWとEDUCALTIONはCAL²の英語マスター方法、EDUCALTIONの専用カリキュラムを英語教育の総合解決方法として共にプロモーションしていきます。

協力内容として、日本にいながら自宅で学習。又、シンガポールへのスタディーツアーとして日本人がCAL²へアクセスできる様にしていきます。

Educaltion のWai Hoe氏は“我々はACW及び遠山氏はとても前向きな考えをもっており、彼らのアジアにおける長年のビジネス経験、ベンチャー事業での成功は日本と我々のカリキュラムを上手く結びつけるであろう”と賛辞をおくっている。更に“遠山氏のかじ取りにより、このパートナーシップが長期で実りあるものになると信じている”と付け加えた。



遠山光一郎

シンガポール国立大学大学院、東南アジア学修士課程卒
首席コンサルタントAsia Creative Works社

沖縄県費留学生としてシンガポール国立大学 (NUS) で経済学を学んだあと、修士課程を卒業。

ビジネス経験も豊富で東京航空貨物のベトナムホーチミン駐在事務所設立に関わり、三井物産シンガポール支店ではアシスタントマネージャーとしてシンガポール地下鉄事業、ベトナム鉄道などの大プロジェクトにかかわる。みずほ銀行シンガポール支店では日系アカウントやインドネシアアカウントを担当する。

ビジネスコンサルタントとして独立後は主に小売、飲食、教育及び観光分野を専門としてプロジェクトに関わる。和をテーマにしたシンガポールブランド「KOKON TOZAI」をプロデュースし10店舗以上の店舗オープン、商品開発、マーケティング等を行う。

沖縄県委託駐在員としても活動しており、沖縄とシンガポール、マレーシア、インドネシアでの、直行チャーター便運航などの数多くの大型プロジェクトにもかかわっている。

最近では東証一部上場企業のメインコンサルタントとしてシンガポール文化遺産であるチャイムスホール管理運営の責任者として事業を支え、他にも企業や大学の招きで講演やセミナー講師として日本やアジア地区で活動し、東南アジア展開調査も担当している。

LEONG WAI HOE

ロンドン大学 大学院 アジア太平洋学修士課程 (Merits) 卒業カリキュラムダイレクター、Educaltion未来スクール

Wai Hoe氏はEDUCALTIONのカリキュラムダイレクターを務めている。10年間の教師としての経験を持ちイギリスにてアッパーセカンドクラス名誉学位と修士号 (Merits) を修得している。

シンガポール外務省でミャンマーデスクに勤務し、政治政策の分析やアセアン会議等にシンガポール代表として参加した。その後、シンガポール教育省に勤務し、奨学金を教育省から得て国立教育機関で教育学修士号と教師資格を修得し、様々な有名校へ教鞭をとったキャリアがある。

英語、歴史、社会学のOLレベルとNLレベルでの教鞭をとり、教師として交換教育プログラムに関わり、シンガポールとタイのパートナーシップ向上プログラムや香港とシンガポール、交換プログラムにシンガポール代表として出席している。

数々の教育活動のティーチング、プランニング、マネジメント分野の成功や業績により、学部長レベルのキーパーソンとして活躍した後、Educaltionを設立する。

